

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	0.3	【5:特に優れている】 ユニットの標準担当科目数に加え、30コマ以上を担当した
				【4:水準を上回っている】 ユニットの標準担当科目数を担当し、優れた取り組みを実施した
				【3:水準に達している】 ユニットの標準担当科目数を担当した
				【2:改善の余地がある】 全ての科目を含め8コマ以上を担当した
				【1:問題があり改善を要する】 すべての科目の合計が8コマ未満であった
		授業科目の担当状況【大学院】	0.3	【5:特に優れている】 ユニットの標準担当科目数に加え、30コマ以上を担当した
				【4:水準を上回っている】 ユニットの標準担当科目数を担当し、優れた取り組みを実施した
				【3:水準に達している】 ユニットの標準担当科目数を担当した
				【2:改善の余地がある】 全ての科目で15コマ以上を担当した
				【1:問題があり改善を要する】 担当をしていない
		卒業研究指導状況	0.2	【5:特に優れている】 3人以上の指導を十分行い、全員優以上で少なくとも1人以上の学生 が定評ある学会での受賞, 論文採録決定などエビデンスがある成果 をあげた場合
				【4:水準を上回っている】 3人以上の指導を行った
				【3:水準に達している】 1人以上の指導を行った
				【2:改善の余地がある】 1人以上の指導を行ったが平均成績が以下であった
				【1:問題があり改善を要する】 卒業研究の学生の指導をしていない
		博士課程前期研究指導状況	0.4	【5:特に優れている】 1学年あたり4人以上の指導を行っている
				【4:水準を上回っている】 1学年あたり3人以上の指導を行っている
				【3:水準に達している】 1学年あたり1人以上の指導を行っている
				【2:改善の余地がある】 1学年あたり0.5人以上の指導を行っている
				【1:問題があり改善を要する】 博士課程前期の学生の指導をしていない。
		博士課程後期研究指導状況	0.8	【5:特に優れている】 現時点で1人以上の学生を指導しており、かつ過去5年間に5名以上 の学生の指導(主査)をしている。
				【4:水準を上回っている】 現時点で1人以上の学生を指導しており、かつ過去5年間に2名以上 の学生の指導(主査)をしている。
				【3:水準に達している】 現時点で1人以上の学生を指導している。または、過去5年間に1名以 上の学生の指導(主査)をしている。
				【2:改善の余地がある】 過去5年間に指導実績がある
				【1:問題があり改善を要する】 過去5年間に学生の指導実績がない
		留学生の受入状況	0	【5:特に優れている】 実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他教育活動」で評価する。
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
		その他の教育活動	0.8	
				【5:特に優れている】
				その他の教育活動で顕著な業績を上げた
				【4:水準を上回っている】
				その他の教育活動で優れた業績を上げた
				【3:水準に達している】
				その他の教育活動で一定の業績がある
				【2:改善の余地がある】
				その他の教育活動の貢献が少ない
				【1:問題があり改善を要する】
				その他の教育活動の貢献がない

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	0.8	【5:特に優れている】 査読付き論文(難易度の高い査読付き国際会議やシンポジウム, レター等を含む 以下同じ)が当該年度で8本以上または過去5年以内に40編以上が掲載された
				【4:水準を上回っている】 査読付き論文が当該年度で4編以上または過去5年以内に20編以上が掲載された
				【3:水準に達している】 査読付き論文が当該年度で1編以上または過去5年以内に5編以上が掲載された
				【2:改善の余地がある】 査読付き論文の当該年度の採録がないが過去5年以内に3編以上が掲載されている
				【1:問題があり改善を要する】 2を満たさない
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
		学術専門書等の執筆、編集の状況	0	【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
		解説、総説等の公表状況	0	【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
		特許出願状況	0	【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
		学術賞等の受賞の状況	0	【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	研 究	学会発表、講演等の状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の研究活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		科学研究費の申請、獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 現在2件以上が採択されており過去5年の平均獲得数が1.5以上
				【4:水準を上回っている】 現在, 1件以上が採択されている
				【3:水準に達している】 当該年度で1件以上の申請をしておりますかつ過去5年に1件以上採択されている
				【2:改善の余地がある】 当該年度で1件以上の申請をしているが, 過去5年間の採択実績がない
				【1:問題があり改善を要する】 当該年度の申請も, 過去5年間の採択実績もない
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 3年平均または当該年度に年間合計平均8000万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む).
				【4:水準を上回っている】 3年平均または当該年度に合計平均2000万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む).
				【3:水準に達している】 3年平均または当該年度に合計平均200万円以上の外部資金を獲得している(科研を含む).
				【2:改善の余地がある】 3年平均または当該年度の外部資金(科研を含む)として200万未満未満の獲得実績がある.
				【1:問題があり改善を要する】 3年平均または当該年度の外部資金(科研を含む)の獲得実績はない
		その他の研究活動	0.5	【5:特に優れている】 極めて重要な成果があった
				【4:水準を上回っている】 重要な成果があった
				【3:水準に達している】 成果があった
				【2:改善の余地がある】 成果はわずかだった
				【1:問題があり改善を要する】 成果はない

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
		学会等の学術団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
		国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
		海外活動支援の状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	社会貢献	地域連携活動の状況	0	【5:特に優れている】
				実績のある場合は「その他の社会貢献活動」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		その他の社会貢献活動	0.5	【5:特に優れている】
				極めて重要な成果があった
				【4:水準を上回っている】
				重要な成果があった
				【3:水準に達している】
				成果があった
				【2:改善の余地がある】
				成果はわずかだった
				【1:問題があり改善を要する】
				成果はない

地球文化財学研究ユニット(教授)

【部局名:総合学術高等研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
地球文化財学研究 ユニット(教授)	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.5	【5:特に優れている】 ユニット代表、EP代表等の職責を果たしている。
				【4:水準を上回っている】
				学部:入試・広報委員、教務・厚生委員、 大学院:入試・留学生委員、教務・図書委員 などの職責を果たしている。
				【3:水準に達している】 上記以外の学内委員の職責を果たしている。
				【2:改善の余地がある】 学内の管理運営業務を担当していない。
				【1:問題があり改善を要する】 5年以上、学内の管理運営業務を担当していない。
				【5:特に優れている】 学部入試出題者レベル以上の職責を果たしている。
				【4:水準を上回っている】 大学院入試出題者レベルの職責を果たしている。
		入試業務に係わる活動状況	0.5	【3:水準に達している】 2回以上の試験監督または採点業務に関わっている
				【2:改善の余地がある】 試験監督または採点業務に1回だけ関わっている。
				【1:問題があり改善を要する】 入試業務において過失を犯す。 入試業務を正当な理由なく拒否する。
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				【5:特に優れている】 実績がある場合は「その他の管理運営業務」で評価する
				【4:水準を上回っている】
				学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職 責を水準を上回って果たしている。
		その他の管理運営業務	0.5	【3:水準に達している】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職 責を果たしている。
				【2:改善の余地がある】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職 責を十分に果たしているとは言えない。
				【1:問題があり改善を要する】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職 責を果たしていない。

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。